

# 安全・安心・快適な住居地域の形成に資する 総合的な安全対策の立案

(株)オリエンタルコンサルタンツでは、事故対策検討や先進技術のラウンドアバウト、二段階横断などの先進技術の豊富な実績を活かし、安全・安心・快適な住居地域の形成に資する総合的な安全対策の導入に向けた調査・計画・設計を実施しています。

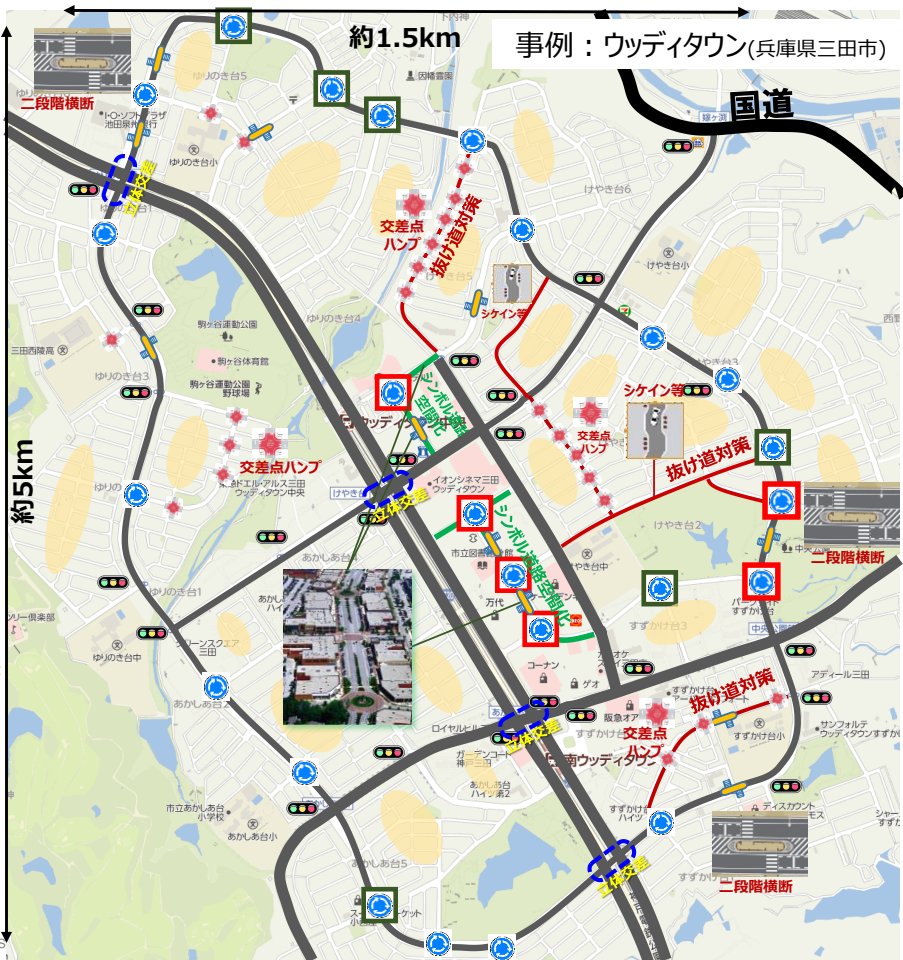
## ○ 導入の検討イメージ

<b>STEP 1 : 事故要因分析</b>	事故特性把握, 事故要因分析
<b>STEP 2 : 事故対策検討</b>	豊富な実績からハード、ソフトの両面から対策検討
<b>STEP 3 : 計画設計</b>	沿道条件、交通条件に合った安全対策の設計実施
<b>STEP 4 : 住民説明(PI)</b>	社会実験の実施も含め、住民との合意形成をサポート

### ■ 面的デザイン例

〔凡 例〕

-  : 信号交差点→RAB化  
⇒**円滑化対策**：信号待ちによる遅れ時間の削減
-  : 無信号交差点→RAB化  
⇒**交通安全対策**：重大事故の削減
-  : 無信号交差点→RAB化  
⇒**交通安全対策**  
+シンボルゲート化
-  : 二段階横断  
⇒**交通安全対策(安全な横断+車の速度抑制)**  
⇒対象箇所：無信号横断歩道、沿道施設間・片側バス亭等の乱横断箇所
-  : 抜け道対策\_物理的デバイスの設置
-  : シケイン等  : 交差点ハンプ等
-  : 住区内生活道路対策 (ハード・ソフト対策)
-  : 都市幹線道路(多車線) 速度：50km/h
-  : 地区幹線道路(2車線) 速度：40km/h



至JR駅

Copyright 2015 ORIENTAL CONSULTANTS

お問い合わせ



株式会社 **オリエンタルコンサルタンツ**  
本社 東京都渋谷区本町3-12-1 住友不動産西新宿ビル6号館  
TEL 03-6311-7551 FAX 03-6311-8011



株式会社 **オリエンタルコンサルタンツホールディングス**  
東京都渋谷区本町3-12-1 住友不動産西新宿ビル6号館  
TEL 03-6311-6641 FAX 03-6311-6642

# 弊社の安全対策検討に関する主な実績

## 交通安全サービス事業

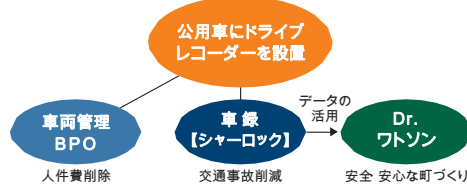
柏市新交通安全 防犯対策プロジェクト  
( 公用車と地域の事故削減、防犯対策の実施 )

公用車に常時録画型のドライブレコーダーを取り付け、運転診断による安全教育により公用車の事故削減を図ります。また、収集したビッグデータを活用しヒヤリハットの多発箇所を抽出し、対策検討を行います。さらに、映像データを地域の防犯対策にも活用します。



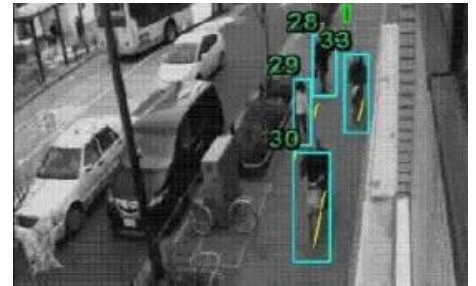
## 交通安全サービス事業

ドライブレコーダーを活用した事業展開  
ドライブレコーダーを活用した事故削減・安全運転分析支援サービス( 車録( シャーロック ) )と連携し、地域の交通事故削減支援サービス( Dr. Watson )を実施するとともに、グループ会社のリサーチアンドソリューションが提供する車両管理のBPOサービスと連携し、ドライブレコーダーを活用した総合的な安全安心サービスを提供します。



## 自転車走行空間の画像処理技術

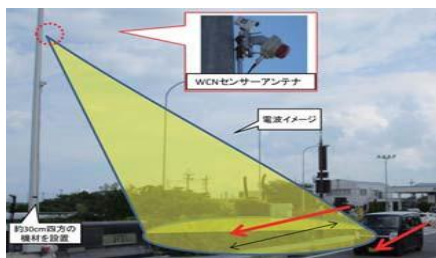
道路空間の再配分に向けた画像処理計測  
画像処理技術を活用し、自転車・歩行者の流れを計測することで、道路空間の再配分による検討を行っています。



## ETC通信を用いたWCN調査

新たな調査手法を用いた交通流動把握

ETC車載器が持つWCN (ワイヤレスコイルナンバー) を取得することで、多車線でも、既存の調査( ナンバープレート調査等 )よりも容易かつ低コストに調査でき、取得したWCNデータを活用して、旅行時間、交通流動、滞在時間など、さまざまな交通実態の分析、検討を行います。



( 滋賀県琵琶湖大橋の例 )

## 新たな道路構造( ラウンドアバウト )

軽井沢町六本辻ラウンドアバウトの計画・設計

円形の平面交差部の制御方式であるラウンドアバウトの効果などを社会実験を実施して検証し、本格導入に向けた設計を実施しました。



## 新たな道路構造( 二段階横断施設 )

単路部の食い違い二段階横断施設の導入検討

安全安心な二段階横断施設の普及に向けて、学会活動などを通じて精力的に取り組んでおり、全国初となる単路部の食い違い二段階横断施設の導入の検討を行いました。



## 自転車走行空間整備

道路空間の再配分による自転車走行空間の確保  
現況の自転車利用状況、自転車走行空間の評価等を行い、自転車ネットワーク形成を検討しました。道路空間の再配分により自転車走行空間を確保した自転車ネットワークを検討しました。



## 生活道路の交通事故対策事業(ハンブ)

歩行者が主役の道路空間を実現させる交差点ハンブの導入検討

生活道路の交通事故削減に取り組んでおり、通学路における、自動車の走行速度を確実に抑制し、歩行者の安全性を向上させるため、ハンブ( 物理的デバイス )の導入検討を行いました。



( 茨城県つくば市 )

## 生活道路の安全対策事業

地域住民と協働によるハンブ等の安全対策

生活道路の安全を確保するため、地域住民とワークショップ等を通じて速度抑制対策を検討し、高齢者や子供たちとハンブ等の物理的デバイスを協働で設置する社会実験を実施しました。

